

● 海軍警備隊令

昭和十六年十一月十二日
軍令海第二十三號

改正 昭和一七年第六號、一八年第一號

朕海軍警備隊令ヲ制定シ之ガ施行ヲ命ズ（海軍大臣副署）

海軍警備隊令

- 第一條** 海軍警備隊ハ鎮守府又ハ警備府ニ屬シ其ノ所管ノ防禦及警備ヲ擔任シ必要ニ應ジ港灣、通信等ニ關スルコトヲ掌ル
- 第二條** 海軍警備隊ノ所屬、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム
- 第三條** 海軍警備隊ニ必要ニ應ジ艦船部隊ヲ附屬ス
- 第四條** 海軍警備隊ニ左ノ職員ヲ置ク

司令官

參謀

内務長

軍醫長

主計長

隊附

場合ニ依リ司令官ニ代フルニ司令ヲ、參謀ニ代フルニ副長ヲ

第二類 官制 警備隊

置キ又ハ前項職員ノ一部ヲ置カザルコトヲ得

第五條 司令官又ハ司令ハ所屬ノ司令長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス

- 第六條** 司令官又ハ司令ハ部下ノ職員ノ一部ヲ置カレザルトキ又ハ缺員中若ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ執行又ハ代理セシムルコトヲ得
- 第七條** 司令官又ハ司令缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ司令長官特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 副長ハ司令ヲ輔佐シ隊務ヲ整理シ隊員ノ服務ヲ監督ス

第九條 參謀ノ服務ニ關シテハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定

ヲ準用ス但シ艦隊令第三十五條中幕僚其ノ他隊務ニ參與スル職員ノ職務トアルハ隊員ノ服務トス

第十條 内務長、軍醫長、主計長、分隊長及隊附タル士官、特務士官、准士官、下士官及兵ノ服務ニ關シテハ防備隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

隊附士官ハ前項ノ規定ニ依ルノ外必要ニ應ジ司令官又ハ司令

第三類 官制 警備隊

三七〇ノ二

ノ命ヲ承ケ司令官又ハ司令指定ノ部署ノ長ト爲リ戰闘ニ當リ
其ノ指揮ヲ執リ之ガ教育訓練ヲ掌ル

第十一條 前條ニ規定スル者ヲ除クノ外附ハ司令官又ハ司令ノ
指定ニ依リ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十二條 海軍警備隊職員服務ノ細項ニ關シテハ海軍大臣之ヲ
定ム

附 則

本令ハ昭和十六年十一月二十日ヨリ之ヲ施行ス

附 則（昭和十八年軍令海第十一號）

本令ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス